

保健指導に関する個人情報の共同利用について

東京広告業健康保険組合では、東京広告業健康保険組合の保健師（外部委託機関を含む）が保健指導を行うにあたり、個人情報（保健指導対象者の記号・番号・お名前、保健指導事業名）について、事業所にお知らせし、保健指導の勧奨及び日程調整をしていただくために、それらの情報を共同利用いたします。

なお、個人情報保護法では、あらかじめ本人の同意なく個人データを第三者に提供してはならないとされていますが、第 27 条第 5 項第 3 号において、特定の者との間で共同して利用される個人データについては、個人データを共同で利用すること、共同して利用される個人データの項目、共同して利用する者の範囲、利用する者の利用目的及び当該個人データの管理責任者の氏名又は名称について、あらかじめ、本人に通知し又は本人が容易に知り得る状態に置いているときは、当該個人データの提供を受ける者は第三者に該当せず、個人情報取扱事業者は、本人の同意を得なくても、個人データを提供することが出来るとされています。

以上により、東京広告業健康保険組合と事業所は、加入者の保健指導に関する個人情報（保健指導対象者の記号・番号・お名前、保健指導事業名）を共同利用します。

1. 共同利用する個人情報（個人データ）の項目

保健指導対象者の記号・番号・お名前、該当する保健指導事業名

※健診結果データ及び相談内容は含みません。

2. 共同利用者の範囲

加入者が所属する東京広告業健康保険組合適用事業所と東京広告業健康保険組合

3. 共同利用目的

加入者の健康の保持増進のため、協力して保健指導を進めることを目的としています。

4. 個人情報の管理についての責任者

東京都中央区築地 4-1-1 東劇ビル 16 階

東京広告業健康保険組合 理事長 鐘ヶ江 弘章

個人情報取扱責任者（常務理事）

5. 共同利用を希望されない場合

東京広告業健康保険組合までお申し出ください。